

生きている規則

サージ・カヒリ・キング

多くの人が宇宙の法則や規則を知るために全生涯を費やしますので、ここでは無償で、それらを公表して彼らに時間を節約して頂こうと決意しました。あらゆるものが生きていて認識し、呼応するというシャーマンの宇宙観に基礎を置いているのを了承してください。

宇宙とその中にあらゆるものは三つの側面を持っています。即ち、霊(Spirit)、形体(Body)そして意識(Mind)です。其々の側面には別々の規則があります。これらの規則を理解すればする程、成長し、癒し、そして良い時を過ごすのが容易になります。

霊には一つの法則しかありません。『実存を経験する』それだけです。何の条件、強制、限界もないのです。この法則は避けることが出来ません。

形体には二つの規則があります。『快楽を追求する』『苦痛から遠ざかる』全ての状況で、常にこのことは明らかではなく、形体はそれと関連した感覚や感情的快楽を経験する為、苦痛へと時には動くでしょう。視界の喜びを得るために登山をしたり、エネエルギーの利点の為に運動をしたり、良くなる為に手術を受けるのと類似しています。

時々快楽を選択出来ないで、その場合形体は、手に入る最も軽い苦痛へと動こうとします。感情的な苦痛を抑圧する為に病気になる程酒を飲む人、誰とも全く関係を持たなくなるのを恐れて劣悪な人間関係にとどまる人、そして暴力によって自殺をする人の中に、このことが見られます。

批判が怖くて成功を避けたり、快楽は神に罰される罪だと信じたり、快楽は人を弱めると信じる人など、それに関連した苦痛を恐れて、快楽を避ける人たちがいます。しかしながら、全ての自発的な、直感的な、無意識の行動は、快楽を追求し、苦痛から遠ざかるのを指摘するのは容易です。

意識はいかなのでしょうか？やれやれ、意識は規則作りに熱中しています。意識が想像可能なあらゆる事に関し、多くの、多くの規則を作ります。言語の法則、宗教の教義、行動規範、宇宙の規則さえ作ります。そして意識がとてつもなく無性に望むなら、思い通りに規則を変えたりもします。

ゆえに、世界中に何百もの異なる言語と、善悪の独自な見方を基盤にした何百もの文化と、神に関連する何百もの方法と、何百もの対象に関する何百もの科学的理論と、独自の政治制度の形態を持つ何百もの国と、各々の社会で行動を規制する何十万もの法律・・・があるのです。お分かりでしょう。誰かに何かについて意見を尋ねてみてください。その人が生きている規則を聴くことになるでしょう。

人は規則を意見、信仰、あるいは事実と称するでしょうが、伝承されたか、借り物か、あるいは考え出された規則にすぎません。

規則を破るのはいくらでも用心してください。霊の規則を破ろうとしてみてください。非 - 存在性は選択肢としてあり得ないでしょう。形体(Body訳者)上の規則を破ると通常厳しく、すぐに感情的、あるいは身体的な結果を招くでしょう。形体は快楽を欲して、あらゆる苦痛を恐れるので、たいした根拠がなくても自然な傾向を変えようとする意識には、悩みの種なのです。

意識の規則を破ると結果は生じるのですが、どの規則が関連していて他の誰がそれらと関連しているのかに困ります。もし回りに誰も居なければ、そして法律と倫理を混同しないなら（両者は時折一致しますが）、処罰されずに法律を破る事が出来るでしょう。自分が倫理規範として受け入れている事を破ると、周りに誰も居なくても、自分自身が罰するでしょう。文法を外れると、誤解される危険があるでしょう。科学的な規則は、研究補助金を求めていなければ、望むならばいつでも破れるでしょうが、あなたが望む通りに物事がうまく進まないかもしれません。追い出されるのが平気なら、集団の社会的規則を破ることが出来ます。

私は規則を破るのを奨励しているのではありません。霊と形体の規則を活用すること、規則と意識の規則作りの能力を創造的に遊ぶことを奨励しているのです。意識の規則に即するならば、古い規則を破るのを試すよりも、新しい規則を作る方が容易です。もう使われない規則は消えていきます。望むことが何であれ、あなたは望む通りの規則を考え出せます（私が許可を与えているのではなくて、誰にでも可能なのです）。

どのように考えるのか、どのように感じるのか、何が可能なのか、何が出来るのか、そして過去が何を意味するのか、未来は何をもたらすのかに関して、あなたは今までとは違う規則を作り出せます。

あなたが用いる規則があなたの行動や経験に影響を与えます。自分の規則を変えると、あなたの人生が変わるでしょう。あなたが生きている規則を見直し、いくつか新しく作る時なのかもしれません。

翻訳 M. Hayashi (2005)

Copyright by Aloha International 1999